



賤ヶ岳リフト乗り場のシャガ

場 木之本町大音 **時** 4月下旬
 ★ 適度な湿気と日照時間が必要といわれ、市内でナンバーワンの条件が揃うのがこの場所。リフトに乗ると、まるで白い絨毯の上を空中散歩しているような気分が味わえます。



余呉川の菜の花

場 木之本町黒田 **時** 4月上旬
 ★ 桜とのコラボレーションが抜群のスポット。数年に一度、爆発的に菜の花が咲き乱れます。範囲が広くゆっくり楽しめるのも魅力です。

長浜で氷河期に思いを馳せる?

山門水源の森のミツガシワ

場 西浅井町山門 **時** 4月下旬
 ★ 氷河期には地面を埋め尽くすほど繁殖していたといわれ、今では、主に北海道など緯度の高い湿原に生息するこの植物。山門の森が湿る冷たく澄んだ水により、今もなお群生しています。このことから「氷河期の生き残り」といわれています。



提供：山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会

芽吹く植物すべてが色鮮やか

余呉湖畔のサワオグルマ

時 5月上旬
 ★ 分布が限られ、この規模の群生は非常に珍しいとされるサワオグルマ。ヤマフジの淡い紫色との対比も見どころです。



びわ湖岸のノウルシ

場 湖北町延勝寺 **時** 4月上旬
 ★ 根から花までのグラデーションが綺麗なノウルシ。準絶滅危惧種に指定されており、群生が見られるのは自然が豊かな湖北ならではの。ノウルシに含まれる液に触れるとかぶれる場合があるので、見に行く時は注意が必要です。



高月町柏原のモクレン

時 3月下旬
 ★ 高時川堤防の桜並木と隣接しており、モクレンと桜の競演が楽しめます。

スプリングエフェメラル

～春の訪れを告げる花～

春先に花が咲き葉を落としたあと、1年の残りの期間を眠って過ごす春植物は、「春のはかないもの」という意味で、「スプリングエフェメラル(春の妖精)」とも呼ばれています。春の訪れを告げ、他の植物が生い茂る頃には姿を消してしまう可憐な花は見逃せません。



キクザキイチゲ

場 余呉町摺墨／余呉町中河内 **時** 4月中旬



カタクリ

場 岡神社(北ノ郷町)／浅井地域～伊吹山地 **時** 3月下旬



魅力再発見! ながはま 春紀行

自然豊かで四季折々の美しい風景に出会えるまち、長浜。長く続いた寒さも次第に緩み、まもなく春を迎えようとしています。

今回の特集では、春を一步先取りして、春爛漫の長浜の魅力が詰まった景色を一気にご紹介。

デジカメやスマホで撮影したお気に入りの写真を家族や友達に送ったり、SNSで発信したりする人にもおすすめのスポットや、景色をさらに楽しむための豆知識も満載です。

近くて楽しめる「長浜再発見の旅」に出かけてみませんか。



高時川堤防の桜並木

場 高月町柏原 **時** 4月上旬
 ★ 500本のソメイヨシノが1kmに渡って咲き誇ります。桜のトンネルをゆったりと散歩するもよし、サイクリングで駆け抜けるのもよしのおすすめスポットです。

夢く美しい春の代名詞 桜

奥びわ湖パークウェイの河津桜



場 西浅井町菅浦 **時** 3月中～下旬
 ★ ソメイヨシノに比べて開花時期が早いのが特徴。一足先に春を感じられます。



田川の桜

場 丸山橋(大寺町付近) **時** 4月上旬
 ★ 川の流れの中に桜があり、他にはない春景色が楽しめます。



豊公園の桜

時 4月上旬
 ★ 長浜城天守閣からの眺めは最高。桜の海原から覗くベンチは、一級の写真映えスポットです。



伊香具神社の八重桜

場 木之本町大音 **時** 4月下旬
 ★ 多くの花びらをつけるため、ボリュームのある花が咲くのが特徴。夜間のライトアップではさらに美しい景色に出会えます。

市内には桜の名所が数多く点在しています。品種も様々でいろんな美しさが楽しめます。また、品種や場所によって開花の時期が異なります。満開の桜を長い期間楽しめるのも、南北に広い長浜市ならではの魅力です。